

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

	施設所管課	市民部スポーツ課
施設名	大津市比良げんき村	
指定管理者	株式会社linkworks	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
指定管理料	年額 17,000,000円（令和3年度）	（総額74,000,000円）
設置目的	野外活動を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民のスポーツ、レクリエーションの振興を図るため。	
業務内容	大津市立野外活動施設条例第8条各号に規定する業務。 (1) 野外活動施設を利用に供する業務 (2) キャンプ場等の使用の許可に関する業務 (3) 野外活動施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) その他市長が定める業務	

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言や冬季の天候不良(大雪)の影響もあり利用者数や稼働率・使用料も目標に達しなかったが、指定管理者が変わり初年度で大変な中ではあったが概ね順調に運営することが出来た。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	野外活動施設の目的を踏まえ運営できた。	B (良好)	野外活動施設の目的を踏まえ運営できた。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	前指定管理者からの人員を引き継ぎ運営を行っており全責任者を中心に行えている。	B (良好)	事業計画に基づき適正な職員配置ができています。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	仕様書に基づき消防訓練等をはじめ研修を行っている	B (良好)	業務上必要な研修等を実施している。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	関係法令、条例等を遵守している。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守している。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	問題なく行えている	B (良好)	適切に管理されており問題は生じなかった。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	日々の日報及び引き継ぎ、点検報告等など適切に保管できている	B (良好)	適切に整備保管されている。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	適正である	B (良好)	適切に実施できている。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	豪雨時、警報時等にも適切に対応できた。	B (良好)	豪雨時、警報時また新型コロナウイルス感染対策についても、適切に対処している。
《I 総括》業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】			B(良好)		B(良好)

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	開館日、開館時間を遵守している。1日2回の巡回を行い事故防止、安全確保のため対策を講じている。	B (良好)	開館日、開館時間を遵守している。事故防止、安全確保のため対策を講じている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	C (課題含)	緊急事態宣言での休館また大雪などで目標へは届かなかった	B (良好)	新型コロナや天候の影響もあったが、利用者数は増加傾向にある。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	利用者対応は適切に行いクレームなどもなかった。	B (良好)	利用者対応等適切に対応できた。
	業務運営（全体） □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	様々な媒体を利用し利用者促進を行えた	B (良好)	様々な媒体を利用し利用者促進を行っている
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	指定自主事業に関しては計画通り進められた	B (良好)	指定自主事業に関しては計画通り進められている
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	浄水施設の運転が大雨などによると不安定であるが、日々メンテナンスに努め、問題が起こらないように対応できている。	B (良好)	問題なく進められている
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	HPの新規作成、予約フォームなど新たに作成。施設内MAPを一新した。情報も適時HPへアップしている	B (良好)	ホームページ、市広報での情報提供を実施。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省エネルギーに努めた	B (良好)	省エネルギーに努めている
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	意見・要望・苦情等を把握する為アンケート用紙の一新、細かく内容を聞けるものへ変更した	B (良好)	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しており問題なく出来ている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	利用者アンケートを実施し満足度やニーズの把握に努めている。	B (良好)	利用者アンケートを実施し満足度やニーズの把握に努めている。
《Ⅱ総括》業務の内容・水準に関する評価 【標準10項目／当施設10項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	B (良好)	現場と本社の2体制により管理を行えている	B (良好)	適切に経理事務ができている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	C (課題含)	まだまだコロナの影響もあり全期においてプラスにはならず緊急事態宣言大雪でのマイナスが大きい	B (良好)	天候により予定収入を下回っている
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	前指定管理者の契約社を元に地元業者を選定しその上でできるだけ自主修繕を行う	B (良好)	自主的に修繕を実施するなどし、経費削減に努めている。
	《Ⅲ総括》経費の収支等に関する評価 【標準3項目／当施設3項目】			C (課題含)		B (良好)
Ⅳ その他 (独自の取組等)	その他 □ 努力事項として掲げた○○○○の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	関連施設への告知や、案内により利用者促進へ努めた	B (良好)	関連施設と連携して利用促進を進めている。
	《Ⅳ総括》その他に関する評価 【当施設1項目】			B (良好)		B (良好)

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

主な成果 (全体)	使用料（利用料）	目標	3,000,000 円	⇒	実績	2,068,000 円
	稼働率	目標	20 %	⇒	実績	18 %
	利用者数	目標	10,000 人	⇒	実績	9,492 人
	<p>【指定管理者コメント】 年間利用者数は10,000人と目標にしていたが到達することができなかった。よって売上も減少しマイナスの結果となっている。要因としては一番利用者が多い時期に緊急事態宣言による閉館が約1ヶ月あり、また冬場の年末から2月までの大雪の影響もあり実質利用のキャンセルが相次いだ。次年度は再度10,000人を目標に掲げ、利用者が満足いくような形にを取り組んでいきたい。</p>					
<p>【施設所管課コメント】 当初、目標としていた稼働率や年間利用者数にはわずかに届かなかった。また緊急事態宣言による閉館や天候の影響もあり、売上も減少しマイナスの結果となったが大きな事故等もなく無事に1年が終えられたように思う。次年度以降も利用者数10,000人を目標に向け、利用者が満足いくような形になるよう取り組んでもらえたと思う。</p>						

自主事業 実施による 成果	<主な自主事業の実施状況>				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
	登はん壁講習会	指定自主事業	登はん壁を使った初心者講習及び体験会	追加	
	木工クラフト	指定自主事業	木工室を使ったクラフト体験	実施	
	観望会	指定自主事業	プラネタリウムと望遠鏡を使ったスターウォッチング	実施	
	秦荘学童利用	自主事業	滋賀県愛荘町にある弊社関連施設学童利用	実施	
	弊社主催キャンプ	自主事業	弊社関連施設利用者対象のキャンプ	実施	
	<p>【指定管理者コメント】 指定自主事業に関してはある一定数はあるのだが、少し変更した方が良いと思われる。今の子供達や利用者に応じたプログラム提供が必要と思われる。また、クライミングウォールの有効活用を再考しなければならない。この辺りは今一度担当者様と協議させていただきたく思います。弊社自主事業に関しましてはイベント等施設を使った事を次年度は計画しております。</p>				
<p>【施設所管課コメント】 コメントにもある通り、自主事業については今の利用者のニーズを把握した上で、サービスの提供が必要と思われるので引き続き指定管理者と協議・検討を来年度以降利用者及び稼働率の増加に向け繋げていければと思う。</p>					

課題及び 課題解決 の結果	<p>【指定管理者コメント】 課題としては、利用料の安さがありますがこれは条例により決まっておりますので大津市様の方でご検討いただければと思います。施設点検業務や保守などの費用が利用者数にあっていない場合は次年度繰越などを検討いただければ幸いです。弊社課題としましてはライトキャンパーや日帰り利用の拡充を行うことにより利用料を重ねることが一番の課題となっております。</p>				
	<p>【施設所管課コメント】 利用料については条例で定められているため、現状条例改正等の予定はしていない。施設点検業務や保守などの費用は、利用状況や必要性等を鑑み対応していく。利用料増に向け、ライトキャンパーや日帰り利用者を取り込んでいけるようなサービスの提供に取り組んで欲しい。</p>				

特記事項等	
--------------	--